



「もう一人の自分」を真っ直ぐに育てたい

校長 立部 剛

右は、令和3年度の県人権に関するポスターコンクールにおいて、全体の部で最優秀賞を受賞した本校3年の小原麻緒さんの作品です。（ちなみに、このコンクールで本校は学校賞も受賞しました。）

絵の素晴らしさはもちろんですが、「開けば見えてくる それぞれの個性」というコピーにも深いものを感じます。

さて、それぞれの心を開けば、どんなものが見えてくるのでしょうか。その一つに「もう一人の自分」があると思います。

以前、インターネットを閲覧していたら、中学生の作文に出会い、ノートに書き留めておきました。次のような内容です。

『僕の心の中には、表面の僕とは別に、もう一人の自分が住んでいる。表面から見た僕は、いつも友だちと冗談を言い合い、明るくて、何も悩みもないように見える僕。もう一人の僕は、今日も、また勉強をしないで過ごしてしまった。明日からしっかりやらなければ。あの時、あいつにもっと強く言い返してやればよかった。明日は、はっきり言ってやろうという僕。あの子には、やさしく言ってあげればよかった。よし、明日は照れくさいけど、声をかけてみよう、と考える僕。』

【引用元：http://www.niigata-akatsuka-j.city-niigata.ed.jp/PDF/syugyosiki(23-1).pdf】

この作文は中学生の心をよく表していると考えます。青年期の入口にあたる中学生の時代は「第二の誕生」として、自我の目覚めとともに生まれてきた自分とは別の「自分の内側にあるもう一人の自分」を意識するようになる時期だと言われています。泣いたり、笑ったりして生活する実際の自分を、そばでじっと見ている自分が生まれてくるという意味です。例えば、これまで素直だった子どもが突然反抗的になったり、陽気で明るい子どもが、突然物思いにふけるようになったり…。この「もう一人の自分」も本当の自分であることは間違いありません。今、中学校時代の子どもたちにとって、どんどん育ちつつあるもう一人の自分を、真っ直ぐに、すくすくと育てることが、とても大切なようです。



さて、いよいよ2学期が終わろうとしています。多感な時期の子どもたちですから、長かった2学期の学校生活の中には、たくさん失敗をしたり、気持ちが落ち込んだりすることもあったでしょうが、「明日こそ、こうしよう」と真っ直ぐに考えるもう一人の自分を引き出せるような子どもたちへの声かけや働きかけは、これからも大切にしていきたいと思います。

早いもので、今年の終わりも目の前に迫ってきました。

この学校だよりも、2学期最後になります。保護者の皆様には、今学期も多くのご理解とご支援をいただきました。心より感謝いたします。これから迎える年末、そして新しい年が、子どもたちや保護者の皆様にとって、素晴らしいものになりますようお祈りいたします。よいお年をお迎えください。



人権デー Human Rights Day

基本的人権及び自由を尊重し確保するために、世界の全ての人々と全ての国々が達成すべき共通の基準として、昭和23年(1948年)12月10日の第3回国際連合総会において「世界人権宣言」が採択されました。

校長先生の話では『ひび割れ壺と少年』(文:松本 純 絵:大村竜夫 出版社:アートデイズ)の朗読がありました。



12月11日には人権擁護委員の竹林さち枝さんをお招きして人権教室を開催しました。

〈生徒の感想〉

□残りの期間、クラスのみならずと絆を深められるようこの授業を生かしていきたい。(1年生)

□誰かのために何かできる人になりたいと思いました。一つの言葉で相手を傷つけることも喜ばせることもできるので、発する言葉に責任を持ち、お互いがうれしくなる会話を心がけたい。(1年生)

□裏でこそ言おうのは絶対ダメだと思います。人を傷つけるための口ではなく、人を思いやる、ほめるための口だと思いながら、生活し、世の中から人を傷つける言葉、行動がなくなることを願います。(1年生)

◇家族との会話を大切にして、携帯電話の使い方についてしっかりとルールを決め、守りたい。(2年生)

◇スマホがなくても生きていけますが、自分の言葉で友達に嫌な思いをさせないようにしたい。(2年生)

○お互いを尊重し、多様な社会を創っていくのは私たちだと思いました。(3年生)

○私たちにできることは、正しい知識を取り入れ、それぞれの個性を受け入れて支え合って生きていくことだと思いました。(3年生)



赤い羽根街頭募金活動

R3.12.11 21人の生徒が参加しました。



3年マナー講座 R3.12.9

卒業生が模範として来校しました。

市南部・東部地区中学校一年生野球大会 (合同チームの部)	優勝 第2回全九州卓球選手権大会(中学の部)	第3位 鹿児島県児童生徒作文コンクール地区審査	特選 市こころの言の葉コンクール 溝内 春日	市 入選 優秀賞 第18回金峰旗選抜野球大会	市 新人チャレンジ 第3位 第65回J.A.共済小・中学生書道コンクール	第6位 半紙の部 条幅の部	第4位 優等賞 第2回地区ジュニアロードレース大会	第2位 優勝 第2回女子Aの内山杯	第3位 女子1年の部 第2回女子1年の部	第5位 男子1年の部 女子1年の部	第5位 男子1年の部 女子1年の部	第5位 男子1年の部 女子1年の部	

【1・2月の主な行事】

- 1/1(土) 元日 (～1/3(月)年始休暇)
- 1/11(火) 始業式(給食あり)
- 1/12(水) 3年実力テスト PTA理事会
- 1/18(火) 鹿児島学習定着度調査・新入生説明会
～19(水)
- 1/22(土) 県内私立高校一般入試スタート
- 2/8～10(火～木) 学年末テスト
- 2/12(土) キャリア教育講演会
- 2/18(金) 1・2年学年学級懇談会(授業参観)

門松づくり R3.12.18

父親セミナーの方々、男子テニス部員の皆さん

ありがとうございました。

